

放射性廃棄物処理・処分 スケジュール

分野名	括り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定	2月		3月					4月			5月			6月			備考
				23	2	9	16	23	30	6	13	下	上	中	下	前	後			
固体廃棄物の保管管理・処理・処分計画	1. 発生量低減対策の推進	持込抑制策の検討	(実績) ・発電所構内における資機材等の貸出運用開始に向けた検討 ・試運用(足場材を対象とした貸出運用)の実施	検討・設計	発電所構内における資機材等の貸出運用開始に向けた検討															
			(予定) ・発電所構内における資機材等の貸出運用開始に向けた検討	現場作業	試運用(足場材を対象とした貸出運用)の実施															試運用(実施期間: H25年12月~H26年3月)
	2. 保管適正化の推進	ドラム缶保管施設の設置	(実績) ・固体廃棄物貯蔵庫第9棟の設計	検討・設計	固体廃棄物貯蔵庫第9棟の設計															
			(予定) ・固体廃棄物貯蔵庫第9棟の設計	現場作業																H27年度下期竣工予定
		保管管理計画の更新	(実績) ・更新計画の策定	検討・設計	更新計画の策定															
			(予定) ・更新計画の策定	現場作業																
	雑固体廃棄物の減容検討	(実績) ・雑固体廃棄物焼却設備の設計 ・雑固体廃棄物焼却設備にかかる建屋工事	検討・設計	雑固体廃棄物焼却設備の設計															雑固体廃棄物焼却設備: H26年度末稼働予定 ・建屋工事(~H27年2月) ・機電工事(~H26年12月) ・試運転期間(H27年1月~H27年3月) 【主要建屋工事工程】 ・基礎工事完了: 10/5 ・上部躯体工事: 8/24~ ・1階PC柱・梁取付完了: 12/12 ・使用前検査(基礎スラブ、2階耐震壁) 2/18、19	
		(予定) ・雑固体廃棄物焼却設備の設計 ・雑固体廃棄物焼却設備にかかる建屋工事	現場作業	雑固体廃棄物焼却設備にかかる建屋工事																
	覆土式一時保管施設 3,4槽の設置	(実績) ・覆土式一時保管施設 3,4槽の設置に向けた準備	検討・設計	覆土式一時保管施設 3,4槽の設置に向けた準備																
		(予定) ・覆土式一時保管施設 3,4槽の設置に向けた準備	現場作業																・竣工時期未定	
一時保管エリアの追設/拡張	(実績) ・一時保管エリアの追設/拡張に向けた準備 ・一時保管エリアWの造成及び運用開始	検討・設計	一時保管エリアの追設/拡張に向けた準備															実績 H26年2月28日エリアW工事終了 H26年7月エリアP工事終了予定 追加		
	(予定) ・一時保管エリアの追設/拡張に向けた準備 ・一時保管エリアPの造成	現場作業	一時保管エリアWの造成																	
3. 瓦礫等の管理・発電所全体から新たに放出される放射性物質等による敷地境界線量低減		(実績) ・一時保管エリアの保管量確認/線量率測定および集計 ・ガレキ等の将来的な保管方法の検討 ・線量低減対策検討 ・ガレキ・伐採木の保管管理に関する諸対策の継続 ・Cs吸着塔一時保管施設: 第四施設の追設、第一施設からの移動	検討・設計	一時保管エリアの保管量、線量率集計																
		(予定) ・一時保管エリアの保管量確認/線量率測定および集計 ・ガレキ等の将来的な保管方法の検討 ・線量低減対策検討 ・ガレキ・伐採木の保管管理に関する諸対策の継続 ・Cs吸着塔一時保管施設: 第四施設の追設、第一施設からの移動	現場作業	ガレキ等の将来的な保管方法の検討																
4. 水処理二次廃棄物の長期保管等のための検討		(実績) ○【研究開発】長期保管方策の検討 ・公募手続き等	検討・設計	【研究開発】長期保管のための各種特性試験															追加 ▼セシウム吸着装置吸着塔、廃スラッジ一時保管施設貯槽の評価結果報告	
		(予定) ○【研究開発】長期保管方策の検討 ・公募手続き等	現場作業	(研究開発)公募手続き等															公募手続き完了後開始	
処理・処分計画	固体廃棄物の性状把握	(実績) ○【研究開発】固体廃棄物の性状把握等 ・JAEAにて試料の分析 ・固体廃棄物のサンプリング・分析方法検討 ・公募手続き等	検討・設計	【研究開発】塵ゼオライト・スラッジ・ガレキ等の性状調査															追加 【研究開発】公募手続き等	
		(予定) ○【研究開発】固体廃棄物の性状把握等 ・固体廃棄物のサンプリング・分析方法検討 ・公募手続き等	現場作業	【研究開発】固体廃棄物のサンプリング															公募手続き完了後開始	
				【研究開発】JAEAにて試料の分析(現場: JAEA東海)																